

私は、市議会公明党を代表いたしまして、議題となっております「発議第 3 号新型コロナ対策強化のための意見書について」討論に参加いたします。

野田市議会は、部分採択を採用しておりませんので、この意見書に記載されているすべての文言について判断することになりますので、反対の立場でございます。

まず初めに、野田市内においては「医療従事者支援金の支給」や「野田市 PCR 検査センターの設置」そして「新型コロナウイルス感染症の専用病床を確保した医療機関に対しての財政的な支援（減床分）」など、市の独自施策として進められており、市長はじめ関係各位に敬意を表するとともに感謝申し上げたいと思います。

そして、国においても様々な新型コロナ感染対策について、現在進められているところであります。

ここでは、一つだけ具体的な内容を申し上げますが、現在、新型コロナウイルス感染の恐れに直面する中で業務に当たってきた、医療や介護・障がい福祉サービスの従事者・職員の労に報いるため、慰労金の申請受け付けが、各都道府県で順次始まっております。

よって、部分採択をすることができませんので、「発議第 3 号新型コロナ対策強化のための意見書について」は、反対といたします。